



第7回北東北「川・水環境ワークショップ」を開催

1月27日（土）～28日（日）

1月27日（土）から28日（日）にかけて、遠野市において北東北「川・水環境」ワークショップ実行委員会の主催で、第7回北東北「川・水環境ワークショップ」が開催されました。

このワークショップは、水環境の保全に携わるNPOや学校、企業、行政など、立場の異なる方々が、それぞれの取り組みの成果を発表し合い、互いに意見を交わすことで、より良い水環境の保全につながるヒントを探ることを目的としたものです。

当日は楽しい雰囲気の中、計28団体の方々により個性豊かな取り組みが発表されました。会場からも多くの意見や質問があり、活発な意見交換をすることができました。

グランプリの大人の部は、小川原湖周辺での水草観察や浮島探検について発表した青森県三沢市の「小川原湖自然学校」、子供の部では、河川の水質・生物調査について発表した「遠野市立土淵中学校」が受賞されました。

このワークショップは北東北3県で持ち回りの開催となっており、来年度は青森県で開催される予定です。



活発な意見交換が続きます



楽しい発表が続きます

子ども分科会での発表団体及び活動名

- ◆ 遠野市立土淵中学校
「土淵中学生徒会環境探偵団」
- ◆ 北上川の健康診断士
「【川・海・山、そして空、北上川自然環境圏からの夢メッセージ】事業」
- ◆ 奥州市立白鳥小学校第4学年
「水を中心とする環境学習」
- ◆ 遠野市立附馬牛小学校
「遠野市立附馬牛小学校6年生」
- ◆ 紫波町立紫波第一中学校
「科学部」



表彰式です